

こくりにゆうだより

6月号



大阪府立池田高等学校 2年 進藤 凧紗
「梅雨」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



くらしを守る総合相談会

6月5日(土)

13:00~16:00 (受付終了)

お金や食べ物がない、仕事がない、家賃が払えない、不安で眠れない、
在留資格についてなど、どのような内容でも相談できます。秘密は守ります。
英語・中国語・韓国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語の通訳あり。



参加費: 無料

対象: どなたでも

申込: 不要

会場: 豊中しごとセンター(庄内東町2-1-4)

※阪急庄内駅より歩いて1分

当日専用番号

06-6398-7463

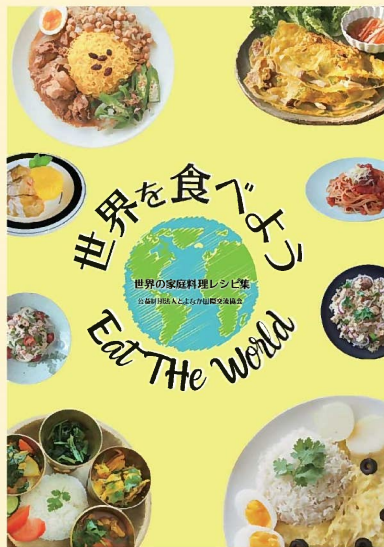
「世界を食べよう」レシピ本が完成しました！！

とよなか国際交流協会では、2014年から多文化共生推進事業の一つとして「世界を食べよう」という活動を実施しています。

外国人の方を講師として招き、地域の方々と食を通じて交流してもらうこと、その交流を通して異文化理解を促進すること、そして食文化を覚えてもらうことで講師となった外国人をエンパワメントすることを目的とした事業です。

2020年度コロナ禍でこれまでのように講座を開催することが難しいことから、ご自宅で「世界を食べよう」を体験する方法はないかと考えてきました。

そしてこの度、これまでの世界を食べようで紹介してきた料理を1冊にまとめたレシピ本を作成しました！南米からアジア各地、ヨーロッパ、アフリカの11か国・地域の料理、約40品のレシピが掲載されています。作成にあたっては、ボランティアの方に料理の再現や撮影などにもご協力をいただきました。ただ料理を紹介するだけでなく“人や文化が見える本”を目指し、レシピに加え料理にまつわるコラム、講師となった方へのインタビューや食材店情報なども掲載しており、とても読み応えのある一冊となっています。



このコロナ禍で海外に行くことも、外食することすらはばかれるようなご時世ではありますが、このレシピ本を読んだりお料理を作ったりすることがみなさんの安らぎの時間になればと思います。また、本書を通じて海外の食文化や地域に暮らす外国人の方をより身近に感じてもらえれば嬉しい限りです。（協会職員・山根絵美）

価格：500円（税込み・実費）

とよなか国際交流センター事務所にて販売中
※一般の書店での取り扱いはありません。

※郵送にてお取り寄せも可能です。

詳細はお問い合わせください。



オンライン販売
BASE

3/19(金) コミュニティ通訳者スキルアップ研修会を実施しました

3月19日（金）に当センターにおいて「コミュニティ通訳者スキルアップ研修会」を開催し、講師に英語・タガログ語通訳者の園崎寿子さんを迎え、31人が参加しました。

コミュニティ通訳者とは、地域の外国人が安心して暮らせるよう、日常生活の様々な場面でコミュニケーションの橋渡しをする人のことです。当日は、正確な通訳のための基本的な知識・技術や、通訳者として必要な倫理について学ぶとともに、英語での模擬通訳演習を行いました。日頃通訳業務に携わっている参加者とは、現場での悩みや疑問について意見交換も行われました。参加者からは、「これまで研修の機会がなかったので大変参考になった」「演習を行うことで改めて正しい訳出の難しさを感じ、スキルアップの必要を感じた」「次回は学校での通訳に特化した研修を希望する」など、様々な声が寄せられました。

地域で活動するコミュニティ通訳者の方に役立つ企画を今後も考えていきたいと思っています。（事務局次長・山本愛）



講師の園崎寿子さん



新型コロナウイルスの影響により、多くの技能実習生が苦境におかれているのをご存知でしょうか。

ある日、「朝、畑に行ったら、納屋に外国人が寝ていた」と農家の方から連絡が入りました。技能実習生の若い男性でした。

彼は、大阪から何百キロも離れたところで実習を始めたばかりでコロナが流行。仕事が激減し、生活が困難に陥ったとき、SNSで知り合った人から「大阪で仕事がある」と言われ、実習先を抜け出しました。電車代がつかたところから約200kmの道のりを、徒歩で大阪まで来ました。しかし、紹介料として請求されたお金とパスポートを取られたまま、相手は二度と現れませんでした。詐欺でした。野宿していた時に持っていたのは、携帯と所持金90円だけでした。

当協会はシェルター施設がなく、金銭的援助もできないため、彼にできる支援がありません。技能実習という在留資格はさまざまな法制度上の制限があり、このような苦境にいる技能実習生に対して、一時的な滞在と今後についての支援を行っているところは、全国で数か所のみ、いずれも慈善的な活動です。

その一つに連絡を取ったところ、その日中に受け入れが可能だという返事をいただきました。電話だけのやりとりにも関わらず、素早く、かつ、的確に対応していただきました。

彼は、この支援先へ行くしかありません。交通費があれば、もと居た実習先へ戻ることもできますが、それは、金銭的にも心情的にもない選択でした。

しかし彼は、この提案に強い不安を示しました。それもそうでしょう。日本に来て、少なくとも3回も、騙されたり、裏切られたりしてきたのですから。しかも、初めて来たセンターで、初めて会う私に、「ここに行ったら助けてもらえるよ」と言われても、信じられないのはよく理解できます。

私は彼に、「この農家のおじさんは大丈夫だと思ったから、一緒にセンターに来たんだよね」と話しかけました。おじさんは、彼に朝食を食べさせ、私が支援先を探している間に、昼食やお茶などもごちそうしていたのです。「あなたが信用したおじさんは、私たちを信用して連れてきてくれたんだよ。そうやって信じる気持ちがつながつているよ」。おじさんの「支援先に行った方がいい」という言葉もあって、彼はようやく決意しました。彼に安心してもらえるよう、「何かあったら必ずそこまで迎えに行く」と約束しました。スタッフが駅まで同行し、緊急支援金で切符を買い、車両まで見送りました。おじさんと別れる時、彼は涙ぐんでいました。そして電車に乗ったときに、初めて笑顔を見せてくれました。

彼が安心して眠れる場所に辿り着けたのは、善意の人々の支援に、たまたまつながつたからです。どれか一つがなくても無理でした。こんなふうに「ラッキー」で終わらせていいのでしょうか。技能実習生という制度の問題については、すでに多くの指摘がなされてきています。私たちはそれに真剣に向き合っていかなければならないと思います。彼らはもう、日本の社会経済になくてならない存在になっているのですから。

【告知】 オンラインと庄内地域での日本語教室が始まります

2021年6月(※)より、オンラインでの活動「オンライン日本語」ならびに、対面による「南部日本語」(於 庄内公民館)がスタートします。

この教室は、近年市南部地域に住み、働く外国人が増加している一方、その人たちが参加できる日本語の活動が平日に限られていること、またコロナ禍で対面での活動に参加することが難しい人や抵抗のある人もいることから、新しく取り組むものです。内容はいずれの教室も大阪府が作成した日本語のテキスト「きいて まねして はなして」を使用したもので、おもに入門期の方を対象としています。

期間は6月から10月までの5か月間で、申込みが定員に達していない場合、期間途中からの参加も可能です。興味のある方ぜひお問い合わせください。

使用するテキストは大阪府のホームページ(下記QRコード)から無料でダウンロードできます。

◆オンライン日本語 (Zoonを使います)◆

毎週木曜日 19:00~20:00

定員 20人程度

参加費 無料 ※通信費はご負担ください

期間 2021年6月~10月まで

◆南部日本語◆

毎週日曜日 13:00~15:00

場所 庄内公民館

定員 25人程度

参加費 無料

期間 2021年6月~10月まで



※ オンライン日本語は6月3日(木)よりスタートします。
南部日本語は緊急事態宣言が解除され次第スタートする予定です。詳しくは協会までお問い合わせください。

2021

6月 の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
31 もつと 相談	01 おやこ 相談 こんぱす	02 休館日	03 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	04 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	05 相談 おまつり地球一周クラブ 台湾を知ろう 10:30~12:00	06 貸室利用抽選会 目的利用：～9月末まで 一般利用：～8月末まで がちゃ
07 もつと 相談	08 おやこ 相談 こんぱす	09 休館日	10 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	11 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	12 相談	13 がちゃ 母語 サンプル 若者 南部
14 もつと 相談	15 おやこ 相談 こんぱす	16 休館日	17 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	18 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	19 つとい 相談	20 がちゃ サンプル 若者 南部
21 もつと 相談	22 おやこ 相談 こんぱす	23 休館日	24 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	25 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	26 相談	27 がちゃ 母語 サンプル 若者 南部
28 もつと 相談	29 おやこ 相談 こんぱす	30 休館日	01	02	03	04

※赤字表記のセンターで開催しているにほんご交流活動およびおやこでにほんごについては、現在新型コロナウイルスの影響により活動内容を大幅に変更しています。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンラインにほんご	13:30~15:20 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日	韓国・朝鮮のこぼとあそびのつとい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30~11:30 13:00~16:00
日曜日	にちようがちゃがちゃだん こども母語※第2・4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 若者のたまりば 南部にほんご(庄内公民館で実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 17:00~20:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

6/5(土) おまつり地球一周クラブ ～台湾を知ろう～

おまつり地球一周クラブは、近隣在住の外国人を講師に迎えて交流しながら、様々な国・地域について学ぶ、小中学生のための国際理解プログラムです。今回は台湾出身の方と一緒に工作やクイズ等を楽しみ、台湾のことを学んでいきます。

感染予防対策を万全に行い実施いたしますので、是非お越しください。

※緊急事態宣言の状況等によっては開催日時が変更になることがあります。



とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゆうだより」第146号(2021年6月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00~21:30(貸室受付は17:30まで、水曜休館)
TEL: 06-6843-4343 FAX: 06-6843-4375
E-Mail: atom.s@azaq.jp WEB: http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

